

KANUMASHINKIN REPORT

鹿沼相互信用金庫の現況

2023.9 DISCLOSURE

(令和5年9月末)



● 大 樹 ●

(イラストはイメージです)

かぬましんきんの概要

- | | | | |
|-------|------------------------|---------|---|
| ● 名 称 | 鹿沼相互信用金庫 | ● 会員数 | 18,817人 |
| ● 所在地 | 〒322-0066 鹿沼市上田町2331番地 | ● 出資金 | 14億24百万円 |
| ● 創 立 | 大正14年10月27日 | ● 職員数 | 159人 |
| ● 店舗数 | 12店舗 | ● U R L | https://www.shinkin.co.jp/kanuma/ |

(令和5年9月末現在)

令和5年9月期 業績のご報告

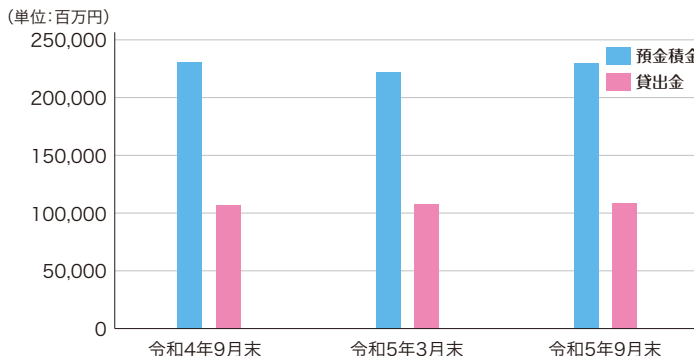
預金積金・貸出金の状況(残高)

預金積金残高は、前期末比3.12%増加の2,298億円となりました。

貸出金残高は、事業者等への積極的な資金繰り支援により、前期末比0.30%増加の1,078億円となりました。

(単位:百万円)

	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
預金積金	230,462	222,860	229,815
貸出金	107,214	107,487	107,814



貸出金の内訳(業種別残高)

当金庫は、特定業種や大口取引に偏らないバランスの取れた、小口融資を貸出の基本としております。

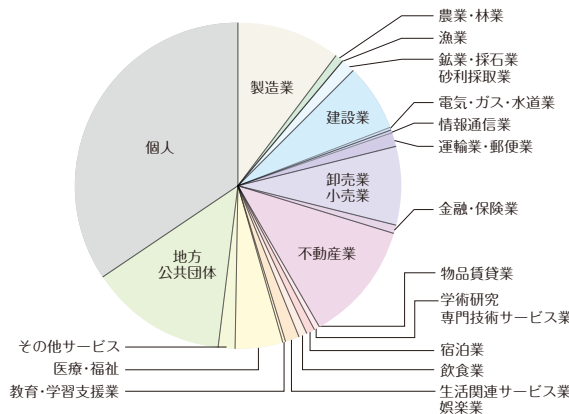
また、お客様の幅広いニーズにお応えし、地域社会や産業発展に貢献するよう努めております。

(単位:百万円)

	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
製造業	13,196	13,215	13,261
農業・林業	479	533	640
漁業	5	5	7
鉱業・採石業・砂利採取業	1,050	1,052	1,017
建設業	9,312	9,361	9,153
電気・ガス・水道業	307	286	287
情報通信業	351	254	371
運輸業・郵便業	1,704	1,762	1,810
卸売業・小売業	9,200	9,060	9,548
金融・保険業	802	904	998
不動産業	14,636	15,008	15,114
物品賃貸業	16	16	16
学術研究・専門技術サービス業	1,170	844	819
宿泊業	1,096	1,091	1,093
飲食業	1,125	1,121	1,117
生活関連サービス業・娯楽業	1,546	1,538	1,445
教育・学習支援業	268	293	303

(単位:百万円)

	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
医療・福祉	3,452	3,466	3,420
その他サービス	2,677	2,664	2,688
地方公共団体	12,447	12,608	12,181
個人	32,363	32,396	32,518
合計	107,214	107,487	107,814



金融再生法に基づく開示債権の推移と保全状況

当金庫では、資産の健全化を図るため、厳格な自己査定を行い、不良債権の償却・引当を行うとともに、不良債権の新規発生防止に取り組んでおります。令和5年9月末の金融再生法上の不良債権額は、前期末比21百万円増加し、2,558百万円となりました。

また、不良債権比率は、前期末比0.01ポイント増加し、2.36%となりました。

(単位:百万円)

項目	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
金融再生法上の不良債権(A)	2,862	2,537	2,558
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,672	1,608	1,647
危険債権	1,134	874	857
要管理債権	55	54	54
保全額(B)	2,375	2,361	2,393
担保・保証等	1,945	1,782	1,829
貸倒引当金	430	578	563

(単位:百万円)

項目	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
保全率(B/A)	83.00%	93.06%	93.52%
正常債権	104,849	105,428	105,779
与信合計(C)	107,712	107,965	108,338
不良債権比率(A/C)	2.65%	2.35%	2.36%

*金融再生法開示債権の対象債権は、貸出金、債務保証見返、外国為替、貸出金に準ずる未収利息、貸出金に準ずる仮払金、貸付有価証券、当金庫の保証を付した私募債です。

自己資本比率 (国内基準)

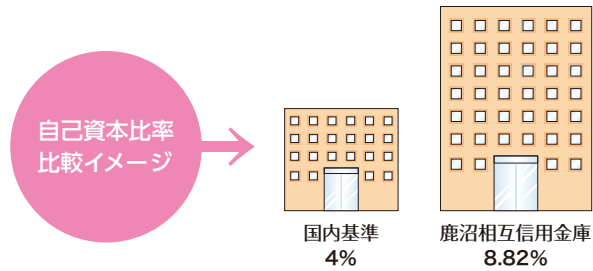
(単位:百万円)

自己資本比率は、金融機関の健全性や安全性を計る重要な指標の一つです。

国内業務を行う金融機関に必要とされる4%を大きく上回っております。

項目	令和4年9月期	令和5年3月期	令和5年9月期
コア資本に係る基礎項目の額	5,453	5,465	5,600
コア資本に係る調整項目の額	58	126	133
自己資本の額 (a)	5,395	5,338	5,466
リスク・アセット等の合計額 (b)	64,146	59,561	61,914
自己資本比率 (a/b)	8.41%	8.96%	8.82%

(注) 自己資本の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。



有価証券の時価情報

有価証券の運用においては、安全性や健全性を考慮し、国債や地方債等を中心とした運用を行っております。

(単位:百万円)

【その他有価証券】		令和5年3月末					令和5年9月末				
		取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	評価差額		取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	評価差額	
					評価益	評価損				評価益	評価損
債	券	21,236	20,304	△931	3	935	18,754	17,477	△1,276	2	1,278
	国債	5,867	5,418	△448	0	448	4,471	3,934	△536	0	536
	地方債	14,145	13,709	△436	3	439	13,059	12,363	△696	2	698
	社債	1,223	1,176	△46	0	46	1,223	1,179	△43	0	43
株	式	45	47	1	2	0	34	43	9	9	0
そ	の	9,170	8,573	△597	115	712	9,022	8,255	△767	150	918
合	計	30,452	28,925	△1,527	121	1,649	27,812	25,776	△2,035	162	2,197

(単位:百万円)

【満期保有目的の債券】		令和5年3月末		令和5年9月末	
		貸借対照表計上額	時価	貸借対照表計上額	時価
		債	券	2,943	2,819
	国債	584	571	584	542
	地方債	1,759	1,652	1,935	1,771
	社債	600	594	1,100	1,083

* その他有価証券は、時価のあるものを表示しております。

* 「評価差額」は、取得原価(償却原価法適用後、減損処理後)と貸借対照表計上額(時価)との差額を計上しております。

* 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等を含んでいます。

損益の状況

(単位:百万円)

業務純益及び当期純利益は、国債等債券売却損の計上により前年同月比で減少となりましたが、コア業務純益及び投資信託解約損益を除くコア業務純益は、役務収益の増加や経費の減少などにより、前年同月比で増加となりました。

項目	令和4年度		令和5年9月期 (半期)
	令和4年9月期 (半期)	令和5年3月期 (通期)	
業務純益	181	220	134
コア業務純益	197	419	251
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	156	378	244
当期純利益	213	247	161

地域のプラットフォーム(地域密着型金融)としての更なる「深化×進化」

当金庫は、地域経済の発展と豊かな暮らしの実現を目指して、地域密着型金融の推進に積極的に取り組んでいます。

令和5年度上半期(令和5年4月～9月)は、ウクライナ紛争による原油・原材料高騰に伴う物価上昇および急激な円安の影響を受けた事業者に寄り添い、販路拡大や事業転換、事業再構築について支援するとともに、個人の方々への生活応援に積極的に取り組みました。

1. ポストコロナを見据えた本業支援への取り組み

- 各種公的支援制度を活用した中小事業者の経営課題解決支援
 - ・「令和4年度補正 事業再構築補助金」申請支援5件・採択4件
 - ・「令和4年度補正 ものづくり・商業・サービス補助金」申請支援7件・採択6件
- 中小事業者の販路拡大支援、販売促進支援
 - ・商談会等を活用した販路拡大支援 10社
 - ・WEBを活用した販売会への参加支援 2社
 - ・信金中央金庫、商談情報サイト「しんぎんコネクト」への登録支援 6社
 - ・SDGs取組支援サービスによる宣言書作成などの支援 58社
 - ・しんぎん地域創生ネットワーク(株)による新商品開発支援 1社
 - ・クラウドファンディング「CAMPFIRE」への紹介 1社



さいしんビジネスフェア

2. 原油・原材料高騰に伴う物価高騰の影響を受けた個人の方々への対応

- 個人の方々への生活応援
 - ・「生活まるごと応援ローン」、「住宅サポートプラン」等による家計負担軽減のご提案
 - ・フリーローン「ADVANCE」等の販売を通じた生活資金の応援

3. 外部機関と連携した中小事業者支援

- 栃木県事業承継・引継ぎ支援センター、(株)サクシード、鹿沼商工会議所、日光商工会議所、粟野商工会と連携した事業承継・M&A支援
- 信金中央金庫、(株)リクルートと連携した、中小事業者に対する人材紹介支援
- 栃木県産業振興センターと連携し、栃木県プロフェッショナル人材戦力拠点を活用した中小事業者に対する人材採用支援
- 栃木県中小企業診断士会、(株)サクシードと連携した補助金申請支援

4. 地方創生への取り組み

- 鹿沼市総合計画審議会への参画、DMO日光への理事派遣等を通じた地方創生への取り組み
- 会津信用金庫と連携し、首都圏からの観光誘客を図るため、東京、千葉、埼玉、神奈川県内の信用金庫旅行担当者を招いて「鹿沼・日光モニターツアー」を開催

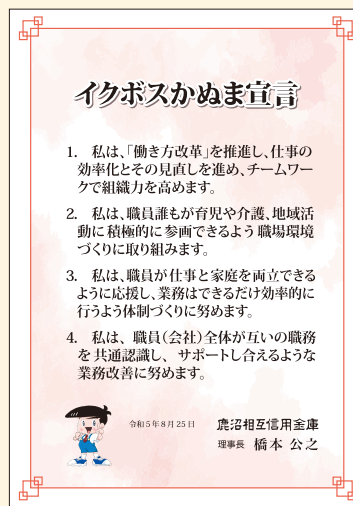


鹿沼・日光モニターツアー

令和5年8月25日イクボスカめま宣言をしました。



イクボスとは
イクボスとは従業員や部下のワークライフバランスを重視し、育児や産休などを含む個人のキャリアを尊重した経営者(幹部)のことをいいます。



イクボスカめま宣言

1. 私は、「働き方改革」を推進し、仕事の効率化とその見直しを進め、チームワークで組織力を高めます。
2. 私は、職員誰もが育児や介護、地域活動に積極的に参画できるよう職場環境づくりに取り組みます。
3. 私は、職員が仕事と家庭を両立できるように応援し、業務はできるだけ効率的に行うよう体制づくりに努めます。
4. 私は、職員(会社)全体が互いの職務を共通認識し、サポートし合えるような業務改善に努めます。



令和5年8月25日 鹿沼相互信用金庫
理事長 橋本 公之

鹿沼地区

本部	☎(0289)65-4881	仲町支店	☎(0289)62-7272
本店営業部	☎(0289)64-6285	緑町支店	☎(0289)62-7215
粟野支店	☎(0289)85-2131	西支店	☎(0289)62-9771
駅前支店	☎(0289)62-5261	東支店	☎(0289)65-3180
南支店	☎(0289)64-1975	お客さまサポートセンター	☎(0289)65-7428

日光地区

今市支店 ☎(0288)22-1150

宇都宮地区

宇都宮支店 ☎(028)648-2211
戸祭支店 ☎(028)625-1661

栃木地区

金崎支店 ☎(0282)92-2320